

瀬戸内4県都市長会シンポジウム



岡山、広島、高松、松山市でつくる「瀬戸内4県都市長会」は11月19日、山陽新聞社さん太ホール（岡山市北区柳町）でシンポジウムを開きました。第1部でベストセラー小説「村上海賊の娘」の著者・和田竜氏の講演があり、今治市村上海賊ミュージアム（愛媛県）学芸員の田中謙氏を進行役に、戦国時代に瀬戸内海を広く支配した村上海賊と4都市の関わりやエリアの魅力を探りました。第2部は4市長が登壇し、自治体連携のあり方などについて意見交換。同会は瀬戸内海を囲む中四国4県が協力し、観光振興をはじめ、互いの特性を活かして相乗効果を発揮しようとする2015年度に設立され、連携事業を展開しています。

第1部 特別講演 「村上海賊の娘」と瀬戸内の魅力



小説家・脚本家

和田 竜氏

わだ・りょう 1969（昭和44）年大阪府生まれ。早稲田大政治経済学部卒。2003（平成15）年、映画脚本「忍ぶの城」で城戸賞を受賞。07年、同作を小説化した「のぼうの城」で作家デビュー。直木賞候補となり、映画化（12年公開）された。14年「村上海賊の娘」で吉川英治文学新人賞と本屋大賞をダブル受賞。他の著作に「忍びの国」「小太郎の左腕」。

今日は瀬戸内4県都市長会シンポジウムということで、小説「村上海賊の娘」と4都市との関わりから瀬戸内の地域性や、和田さんから見た魅力をお話しいただきたい。

私の小説は関東では「のぼうの城」、中四国だと「村上海賊の娘」が圧倒的に読まれている。岡山では「のぼうの城」を読んだ方も多いとか。

「のぼうの城」の忍城（埼玉県行田市）と並び「日本三大水攻め」の備中高松城（岡山市北区）があることが理由の一つかも。300万部を超える「村上海賊の娘」誕生の背景や、海賊との出会いは。

小説は天正4年（1576）年、一向宗の拠点・大坂本願寺を攻めた織田信長の軍を、本願寺を救援した毛利軍が村上海賊を率いて破った。一次木津川合戦を題材にしている。私は大阪生まれだが、父の転勤に伴い生後3カ月から中学2年まで広島市内で暮らした。両親と県内の名所旧跡を巡る中で、因島に海賊がいたことを知り「かっこいいな」と。歴史小説を書くようになって、ぜひ村上海賊を取り上げたいと思った。

一次に4都市に対するイメージや小説との関わり、魅力、取材時のエピソードなどをお伺いしたい。

小説の登場人物でいうと、広島県は毛利氏の家臣乃美宗勝の居城・賀儀城跡が竹原市にあり、児玉就英の草津城跡（広島市西区）もある。村上海賊の娘・景は能島村上の出身で、能島、来島の両村は伊予河野氏の家臣。松山市については、連載時に作家のまね事をしたいと、漱石も泊まった道後温泉の旅館「いなや」に1週間滞在し原稿を書いた。

岡山、広島、高松、松山市でつくる「瀬戸内4県都市長会」は11月19日、山陽新聞社さん太ホール（岡山市北区柳町）でシンポジウムを開きました。第1部でベストセラー小説「村上海賊の娘」の著者・和田竜氏の講演があり、今治市村上海賊ミュージアム（愛媛県）学芸員の田中謙氏を進行役に、戦国時代に瀬戸内海を広く支配した村上海賊と4都市の関わりやエリアの魅力を探りました。第2部は4市長が登壇し、自治体連携のあり方などについて意見交換。同会は瀬戸内海を囲む中四国4県が協力し、観光振興をはじめ、互いの特性を活かして相乗効果を発揮しようとする2015年度に設立され、連携事業を展開しています。



〈進行〉
今治市
村上海賊ミュージアム
学芸員
田中 謙氏

埋もれた歴史の魅力 発信へ

岡山、広島、高松、松山市でつくる「瀬戸内4県都市長会」は11月19日、山陽新聞社さん太ホール（岡山市北区柳町）でシンポジウムを開きました。第1部でベストセラー小説「村上海賊の娘」の著者・和田竜氏の講演があり、今治市村上海賊ミュージアム（愛媛県）学芸員の田中謙氏を進行役に、戦国時代に瀬戸内海を広く支配した村上海賊と4都市の関わりやエリアの魅力を探りました。第2部は4市長が登壇し、自治体連携のあり方などについて意見交換。同会は瀬戸内海を囲む中四国4県が協力し、観光振興をはじめ、互いの特性を活かして相乗効果を発揮しようとする2015年度に設立され、連携事業を展開しています。

因島、能島、来島の3家に分かれており、3家に親戚筋の景光を加えるとわかりにくくなるので、あきらめたい。

岡山と村上海賊との関係は深く、倉敷市の本太城に陣を敷いて三好氏の侵攻を防いでいる。和田さんは瀬戸内の埋もれた歴史に関心を寄せ、小説に取り上げた。最後に歴史小説家から見た瀬戸内の魅力とは。

瀬戸内の歴史では海を渡って攻め込むといったことが頻りに起こる。大河ドラマで描かれる陸戦のシーンとは異なる新鮮味、意外さが瀬戸内の歴史小説を書くときの魅力だと思ふ。

広島に住んでいた頃は、あまり海を意識しなかった。村上海賊の娘」を執筆するに当たり、海辺の高台にある賀儀城跡から四国を眺めたとき、鳥が連なり庭園のようだった。太平洋の広大さや、日本海のいい意味での寂寥感とも違う魅力がある。中四国地方が海でつながっているという意識は薄いですが、歴史的にも海上交通を通じて強く結び付いていた。そうした瀬戸内の魅力、面白さを発信する余地はまだたくさんある。

特性活かした連携でエリアけん引



造山古墳／岡山市



平和記念公園／広島市

取り組みと成果
大森氏 本会はこの5年間、インバウンド（訪日外国人客）を対象に瀬戸内4都市の魅力を発信してきた。マレーシア、タイへの観光プロモーションに続き、2018、19年度は香港の旅行専門誌記者に取材してもらったり、SNS（会員制交流サイト）などで紹介できた。本年度は主に欧米向け体験プログラムを作成し、世界的な旅行予約サイトに掲載している。連携により魅力が増し、効果的な発信ができたことで4都市の外国人宿泊者数は昨年度まで大きく伸びた。

大西氏 新型コロナウィルス禍が収束すれば観光が主流に戻ってくる。昨年開かれた瀬戸内国際芸術祭の来場者約120万人の4分の1は外国人で、瀬戸内の島々に現代アートを見にやってきました。瀬戸内ブランド「がだんだん国際的になってきた」という手応えを感じている。

松井氏 瀬戸内海の歴史を共有しながら、少子・高齢化の中でもまちが元気であり続けるために、そして地方分権を实践するための本会ができた。インバウンドは一定の成果がでてきており、広島市は「平和」の象徴として欧米などに認知されている。ウィズコロナを踏まえ、私は「足場の観光」を促したい。広島は奥座敷・湯来地区は温泉がありハイキングや古民家体験を楽しむ。特色あるローカルエリアをお互いに巡って愛する取り組みができないだろうか。

野志氏 大森市長の発案で、瀬戸内海を囲む4県都市長会を設立したのは画期的なこと。第1回会議を松山市の道後温泉本館で開催できた。松山市も昨年、外国人観光客数が7年連続で過去最高を更新した。コロナ収束後の反転攻勢へ、本年度作成した外国人向けプログラムと情報発信は役に立つ。相乗効果を生む4都市のつながりを大切にして瀬戸内全体が発展できればと思う。

大森氏 村上海賊が日本全体に影響を及ぼしているものがいくつかある。「面艦」の「取りかか」は村上海賊から伝わる船の用語だ。私たちが村上海賊に負けずに情報発信をしていきたい。岡山市の人口は72万人だが、8市5町の岡山連携中核都市圏でみれば117万人。4都市の連携を瀬戸内エリア全体「瀬戸内圏」に展開すれば取り組みの効果がある。自治体連携のあり方について伺いたい。

松井氏 広島市は24市町で人口200万人超の循環型社会の形成を目指している。瀬戸内圏も同様に、ヒト、モノ、カネ、情報の循環のつねりを生み出し、人々が「この地に住み続けたい」と思うまちづくりを実現することが大切。観光振興と販路拡大、コミュニティの活性化—この三つの



岡山市長 大森 雅夫氏

高松市長 大西 秀人氏

広島市長 松井 一實氏

松山市長 野志 克仁氏

国際的評価に手応え 大西氏 “足場の観光、促そう” 松井氏



瀬戸内国際芸術祭・男木交流館／高松市



「火の鳥」とコラボした道後温泉本館／松山市

歴史文化のアピールを 大森氏 培ったノウハウ活かす 野志氏

大森氏 村上海賊が日本全体に影響を及ぼしているものがいくつかある。「面艦」の「取りかか」は村上海賊から伝わる船の用語だ。私たちが村上海賊に負けずに情報発信をしていきたい。岡山市の人口は72万人だが、8市5町の岡山連携中核都市圏でみれば117万人。4都市の連携を瀬戸内エリア全体「瀬戸内圏」に展開すれば取り組みの効果がある。自治体連携のあり方について伺いたい。

松井氏 広島市は24市町で人口200万人超の循環型社会の形成を目指している。瀬戸内圏も同様に、ヒト、モノ、カネ、情報の循環のつねりを生み出し、人々が「この地に住み続けたい」と思うまちづくりを実現することが大切。観光振興と販路拡大、コミュニティの活性化—この三つの

大森氏 村上海賊が日本全体に影響を及ぼしているものがいくつかある。「面艦」の「取りかか」は村上海賊から伝わる船の用語だ。私たちが村上海賊に負けずに情報発信をしていきたい。岡山市の人口は72万人だが、8市5町の岡山連携中核都市圏でみれば117万人。4都市の連携を瀬戸内エリア全体「瀬戸内圏」に展開すれば取り組みの効果がある。自治体連携のあり方について伺いたい。

松井氏 広島市は24市町で人口200万人超の循環型社会の形成を目指している。瀬戸内圏も同様に、ヒト、モノ、カネ、情報の循環のつねりを生み出し、人々が「この地に住み続けたい」と思うまちづくりを実現することが大切。観光振興と販路拡大、コミュニティの活性化—この三つの

大森氏 村上海賊が日本全体に影響を及ぼしているものがいくつかある。「面艦」の「取りかか」は村上海賊から伝わる船の用語だ。私たちが村上海賊に負けずに情報発信をしていきたい。岡山市の人口は72万人だが、8市5町の岡山連携中核都市圏でみれば117万人。4都市の連携を瀬戸内エリア全体「瀬戸内圏」に展開すれば取り組みの効果がある。自治体連携のあり方について伺いたい。

松井氏 広島市は24市町で人口200万人超の循環型社会の形成を目指している。瀬戸内圏も同様に、ヒト、モノ、カネ、情報の循環のつねりを生み出し、人々が「この地に住み続けたい」と思うまちづくりを実現することが大切。観光振興と販路拡大、コミュニティの活性化—この三つの

大森氏 村上海賊が日本全体に影響を及ぼしているものがいくつかある。「面艦」の「取りかか」は村上海賊から伝わる船の用語だ。私たちが村上海賊に負けずに情報発信をしていきたい。岡山市の人口は72万人だが、8市5町の岡山連携中核都市圏でみれば117万人。4都市の連携を瀬戸内エリア全体「瀬戸内圏」に展開すれば取り組みの効果がある。自治体連携のあり方について伺いたい。

松井氏 広島市は24市町で人口200万人超の循環型社会の形成を目指している。瀬戸内圏も同様に、ヒト、モノ、カネ、情報の循環のつねりを生み出し、人々が「この地に住み続けたい」と思うまちづくりを実現することが大切。観光振興と販路拡大、コミュニティの活性化—この三つの

大森氏 村上海賊が日本全体に影響を及ぼしているものがいくつかある。「面艦」の「取りかか」は村上海賊から伝わる船の用語だ。私たちが村上海賊に負けずに情報発信をしていきたい。岡山市の人口は72万人だが、8市5町の岡山連携中核都市圏でみれば117万人。4都市の連携を瀬戸内エリア全体「瀬戸内圏」に展開すれば取り組みの効果がある。自治体連携のあり方について伺いたい。

松井氏 広島市は24市町で人口200万人超の循環型社会の形成を目指している。瀬戸内圏も同様に、ヒト、モノ、カネ、情報の循環のつねりを生み出し、人々が「この地に住み続けたい」と思うまちづくりを実現することが大切。観光振興と販路拡大、コミュニティの活性化—この三つの

大森氏 村上海賊が日本全体に影響を及ぼしているものがいくつかある。「面艦」の「取りかか」は村上海賊から伝わる船の用語だ。私たちが村上海賊に負けずに情報発信をしていきたい。岡山市の人口は72万人だが、8市5町の岡山連携中核都市圏でみれば117万人。4都市の連携を瀬戸内エリア全体「瀬戸内圏」に展開すれば取り組みの効果がある。自治体連携のあり方について伺いたい。

松井氏 広島市は24市町で人口200万人超の循環型社会の形成を目指している。瀬戸内圏も同様に、ヒト、モノ、カネ、情報の循環のつねりを生み出し、人々が「この地に住み続けたい」と思うまちづくりを実現することが大切。観光振興と販路拡大、コミュニティの活性化—この三つの

